

各 位

会 社 名 日本ヒューム株式会社
 代表者名 取締役社長 高尾 重道
 (コード番号 5 2 6 2 東証第一部)
 問合せ先 経 理 部 長 加藤 良樹
 (TEL . 03-3433-4113)

平成 19 年 3 月期中間期の業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえて、平成 18 年 5 月 24 日の決算発表時に公表しました平成 19 年 3 月期中間期の業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせします。

記

1 . 平成 19 年 3 月期中間業績予想数値の修正 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 9 月 30 日)

(単位:百万円)

【 個 別 】	売 上 高	経常利益	中間純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	1 0 , 8 0 0	3 0 0	2 0 0
今 回 修 正 予 想 (B)	1 1 , 9 7 0	3 7 5	1 9 0
増 減 額 (B - A)	1 , 1 7 0	7 5	1 0
増 減 率 (%)	+ 1 0 . 8	+ 2 5 . 0	5 . 0
(ご参考) 前中間期(平成 18 年 3 月期中間)実績	1 1 , 1 5 8	3 8 1	2 8 5

2 . 平成 19 年 3 月期中間連結業績予想数値の修正 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 9 月 30 日)

(単位:百万円)

【 連 結 】	売 上 高	経常利益	中間純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	1 2 , 0 0 0	6 0 0	4 5 0
今 回 修 正 予 想 (B)	1 3 , 2 4 0	7 8 5	6 0 0
増 減 額 (B - A)	1 , 2 4 0	1 8 5	1 5 0
増 減 率 (%)	+ 1 0 . 3	+ 3 0 . 8	+ 3 3 . 3
(ご参考) 前中間期(平成 18 年 3 月期中間)実績	1 2 , 1 8 7	8 6 9	6 7 2

3 . 中間業績修正の理由

(個別)

売上高は、高支持力杭及び工事売上の増加、高付加価値の大径ヒューム管及び輸入建材製品の売上が好調に推移したことから、前回公表数値を 1 1 億 7 0 百万円上回る 1 1 9 億 7 0 百万円となる見込みであります。損益面においては、原材料の値上がりによる粗利益率の低下はありましたものの、営業利益は 2 億 4 千万円となり、経常利益は前回公表数値を 7 5 百万円上回る 3 億 7 5 百万円となる見込みであります。中間純利益は、繰延税金資産の見直しに伴う税金費用の増加により前回公表数値を 1 0 百万円下回る 1 億 9 0 百万円となる見込みであります。

(連結)

売上高は、単体の増収により前回公表数値を 1 2 億 4 0 百万円上回る 1 3 2 億 4 0 百万円を見込んでおります。損益面においては、単体の増益に加え、海外子会社の業績改善により経常利益は前回公表数値を 1 億 8 5 百万円上回る 7 億 8 5 百万円、中間純利益は前回公表数値を 1 億 5 0 百万円上回る 6 億円となる見込みであります。

なお、通期の業績予想につきましては、現時点において平成 18 年 5 月 24 日公表からの変更はありません。

(注)上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいたものであり、潜在的なリスクや不確実な要因が含まれております。その為、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上